

## 教育支援センターで大切にしていること

### 子どもたちとのかわり

学校に登校しない児童生徒が安心して過ごすことができる居場所を提供し、個に応じたさまざまな支援を行うことで、社会的自立へ向けた支援を行います。

### 保護者や家庭とのかわり

定期的な面談に加え、必要に応じて随時面談や電話相談を行います。また、あすなるの会(親の会)を開催し、保護者同士がつながる場の提供もします。

### 学校とのかわり

お子さんの状況について、定期的に学校に連絡し、話し合いをします。学校の先生方とともに、お子さんに必要な支援を提案します。

## 入級対象の児童生徒

- (1) 磐田市に在住又は磐田市立学校に通学する小・中学校児童生徒
  - (2) 情緒不安などにより不登校またはその傾向にある児童生徒
  - (3) 本人及び保護者が通級・訪問支援を希望し、在籍校の校長が入級を依頼する児童生徒
  - (4) 磐田市教育委員会が必要と認めた児童生徒
- ※ 以上、原則として(1)から(4)の条件をすべて満たした児童生徒

## 教育支援センターへの入級までの流れ

- 1 申込み** 保護者が学校と相談の上、見学の希望を学校に伝えます。
- 2 見学・面談** 学校・教育支援センター・保護者で日程調整をし、見学・面談を実施します。
- 3 体験** 一定期間の体験を通して、保護者や本人の入級の意思を確認します。
- 4 入級** 保護者は入級願いに必要事項を記入し、学校へ提出してください。磐田市教育委員会は入級承諾書を作成し、学校を経由して保護者へ送付します。

## 支援方法

- 通級支援** 教育支援センターにおいて、子どもの状態に応じ、個別または小集団で、学習や体験的な活動を行います。
- 訪問支援** 訪問支援員が定期的に家庭訪問をして、保護者との情報交換や、児童生徒の心の支援を行います。
- 保護者支援** 保護者の不安や悩みに寄り添い、担当指導員との面談や、あすなるの会(親の会)の開催を通して保護者への支援を行います。

## Q & A

Q1 通級するとき、服装はどうしたら良いですか？

Answer 服装は、制服・私服のどちらでも構いません。動きやすい服装をお願いします。

Q2 毎日、通級しないといけませんか？途中で帰っても大丈夫ですか？

Answer 毎日通級する子、自分で通級する曜日・時間を決めて通級する子など通級の仕方は様々です。子どもたちが自分の通いやすいリズムを選んで通級しています。無理をせず、その日の調子に合わせて通級してください。

Q3 どの教育支援センターに入級すればいいかわかりません。

Answer まずは学校の先生へ相談してみてください。また、3つの教育支援センターで見学や体験をしたうえで、入級するセンターを決めることができます。

### 教育支援センター

#### あすなる



〒438-0833  
磐田市弥藤太島500番地1  
☎ 0538-33-5198  
(平日8:30~17:00)



### 教育支援センター

#### あすなる2



〒438-0086  
磐田市見付2386番地7  
☎ 090-6770-7782  
(平日8:30~17:00)



### 第3の 教育支援 センター



〒438-0205  
磐田市堀之内7番地1  
☎ 0538-30-7117  
(平日9:00~15:00)



# 学びも居場所も ひとつじゃない

## 磐田市教育支援センター

教育支援センター  
あすなる

教育支援センター  
あすなる2

第3の  
教育支援  
センター



## 教育支援センター あすなろ

学校や教室に近い雰囲気センターです。1階には教室と指導員室があり、2階には活動ルームと個別学習スペースがあります。集団での生活を通して生活のリズムを整え、仲間やセンター職員、外部講師の方々とのかかわりを通して社会的に自立する力を育みます。



### 活動内容

月曜～金曜 9:00～15:00

9:00～	10:00～	12:00～	13:00～	15:00
朝読書 ラジオ体操 朝の会	自主学習 30分3コマ 休憩10分	昼食	集団活動	終了

#### 集団活動

- 栽培活動…畑や花壇の整備を通して自然とふれあいます。
- 交流活動…行事の企画や練習などふれあいの時間です。
- 体験活動…講師を招いて調理実習やクラフトなどを行います。
- 特別授業…職員による模擬授業を行います。
- スポーツ…木曜日の午前中にアミューズ豊田でバドミントンや卓球、軽スポーツなどを行います。

#### 子どもの声

その日の活動が決まっていたので、気持ちの準備ができ、安心して通級できました。

学校に近い雰囲気や時間割だったので学校に戻るステップになりました。



## 教育支援センター あすなろ2

温かくゆったりとした家庭のような雰囲気の中、1対1のかかわりを大切にしています。お子さんのペースに合わせながら、まずは一歩外へ出ることから始め、少しずつ活動時間や活動内容を広げていきます。短い時間だけでも、保護者と一緒でもいいので、自分に合ったペースで来室できる居場所として、顔を出してみませんか。



### 活動内容

月曜～金曜 9:00～15:00

9:00～12:30	13:30～15:00
個別活動	個別相談・個別通級

#### 個別活動

お子さんの様子に合わせて1対1のかかわりや小集団での活動を通して、少しずつ他者とのかかわりを増やしていきます。

#### 個別相談

保護者やお子さんとの個別相談やお子さんに合わせた形で個別通級や家庭訪問での支援をしています。希望する場合は、事前に電話にてお問い合わせください。

#### 体験活動

調理実習やe-スポーツなどの体験活動、総合体育館での運動の時間もあります。

#### 子どもの声

「あすなろ2」は私の居場所。学校に通えるようになって、「私にはあすなろ2がある」と思うと学校でも頑張れそうです。

#### 保護者の声

始めは親から離れることができなかったのですが、少しずつ離れられるようになりました。あすなろ2で相談することによって、気持ちに余裕が持てました。(保護者)



## 第3の教育支援センター

令和6年夏に開設した公設民営型の教育支援センターです。不登校児童生徒への支援の実績やノウハウが豊富な民間団体(学校法人国際学園)が運営を行います。活動(体験プログラム)を通して子どもたちの興味や関心を広げます。



### 活動内容

月曜～金曜 9:00～15:00

#### 個別の指導計画

入級の際に適切な支援を行うために保護者や本人との面談を実施し、一人ひとりの個別の指導計画を作成します。

#### 体験活動

子どもたちの興味や関心に応じてみんなで相談して決めます。料理、イラスト、スポーツ(キャッチボールや卓球など)、周囲の散策、農作業などを想定しています。

#### ソーシャルスキルトレーニング

カードゲームやボードゲームなどを通して、他の人との適切なかかわり方を学びます。

#### 子どもの声

興味のある活動や面白そうな活動をセンターの先生たちが提案してくれて、みんなで楽しむことができました。

自分の得意なことを紹介したらみんなが楽しんでくれたのでうれしかったです。

